

ななから

平成7年3月10日 (第4号)

発行・神奈川県平塚市 編集・企画部広報広聴課

〒254 平塚市浅間町9番1号 電話23-1111



みなさん、なでし子第四号ができました。豆記者十四人が夏休みから編集会議を開いて、いろいろ意見をだし合い、取材をしてきました。一面は、未来の平塚を話し合い、自分たちの夢をのせました。友達からアンケート調査した結果は、二、三面にのせています。低学年のみなさんには、ベットの飼いや方を紹介しました。読んでいただき、友達と話し合ったり、参考にしてください。

湘南平に子供だけの生活を

小田切航平君(大野小)

山や海の自然を生かすため、輸送は地下を利用する。湘南平に子供だけで生活し、料理とか何でも自分たちでするキャンプ場みたいな所があつて、そこからリニアモーターカーで学校へ通う。

自然に恵まれた豊かな街に

茂松 恵さん(旭小)

未来の平塚は、今より森林が増え、温暖化の心配や大気汚染の心配がなくなり住みやすくなります。駅の周辺は、大きなミラービルが密集し、バスターミナルも広くなり、排気ガスが出ない車が走っていることと思います。このように、近代的でありながらも、自然の多い豊かな街になるといいと思います。

江ノ島までボートウォーク

藤吉和博君(花水小)

未来の町は湘南ナンバーで埋めつくされている。海を泳げるようにしたり、とぎれとぎれにあるボートウォークを、江ノ島から平塚や大磯までつなげて海をきれいにしたい。そうしたら、まわりにハイセンスなお店

やサイクリングを楽しむ人が増え、にぎやかになる。平塚はバラ作りがさかんなので、街中でも温室栽培をすれば、高層化されたビルの中でも明るい感じがすると思う。

ザリガニなど自然と遊びを

種田綾乃さん(八幡小)

未来の平塚は、草や花や木がたくさん植えられていて、生き物を公園で飼い、ザリガニのいる小川や田んぼ、畑のある公園にしたいです。自然と遊び、ゆつくりくつろぎたいです。そして、ごみのない街にしたいです。いきなりつくるのは、大変かもしれないけれど、ごみ拾いを呼びかけて、きれいにしたいです。

エレベーター式トンネルが

石橋千春さん(花水小)

未来の平塚は、海がきれいで街も明るく、にぎやかだと思えます。どの店にも通じる透明のエレベーター式のトンネルができます。総合公園の倍以上ある公園があり、季節の祭りが行われます。Jリーグのチームも増え、野球チームもできるといいです。

もつともつと有名な平塚に

小坂 彩さん(花水小)

未来は、もつと人が増えて、高層ビルが立ち並び、大きくて便利な街になればいいと思います。七夕のほかに最近ベルマール平塚がJリーグ入りをする

して、平塚が有名になりました。これからもつと、もつと、有名な街になればいいなあとと思います。

南口へ新しい地下道設置を

古川小夜さん(崇善小)

七万人収容で、ワールドカップが開けるサッカー場等、スケールの大きい施設が欲しいです。駅前地下道をステキなショッピングセンターにして欲しいです。私は南口に住んでいて、地下道を通ると、いつも狭いと思うので、新しい地下道を作って欲しいと思います。



交通事故の少ない良い街に

鈴木麻友子さん(中原小)

未来の平塚は、七夕がもつときれいで、全国的に有名になり、ベルマール平塚がいつも優勝争いをする有名なチームになっている。リニアモーターカーで、全国どこでも行けて、交通事故の少ない環境の良い街になっている。大学がたくさんでき、有名な学園都市になっていると思う。

だれもが行つてみたい街に

杉山明日香さん(中原小)

私は、平塚がもつと有名になって欲しいと思う。だれもが一度行ってみたいと思うような平塚になって欲しい。スポーツでは、ベルマール平塚の活躍、これからも期待ができると思う。商店街にデパートがたくさん建ち、人が集まり、明るい平塚になればいいと思う。

農村や自然を守る街づくり

堤 健助君(豊田小)

平塚の駅の辺りは、だいぶ変わって思えます。高層ビルが立ち並んで、駅のホームも大きくなり、リニアモーターカーが走っているかもしれません。しかし、市街地は都市化しても、農村や自然を守り、バランスのとれた街が必要です。住宅地は、木や草花、小鳥など、自然がいっぱい美しい平塚の街になって欲しいです。

緑を大切にする街づくりを

大森健司君(豊田小)

平塚の木というと、湘南平の木を思い出します。しかし、家が建てられたりして、これから木が伐採されてしまいかもれません。そこで、二酸化炭素を酸素に変える機械を作り、新しい木がっつばに育つまで、木のかわりをして、その苗を植えたところを保護します。未来の世界も平塚も、緑をもつと大切にすればいいと思います。

平塚市が日本の首都になる

伊藤寛之君(真土小)

平塚は日本の首都になっていて、上下左右に動く歩道がある。車は、電気ジェットで地面の下や空を走り、排気ガスの心配がない。海には、人工の島があり、リゾートランドになっている。丘にはハイキングコースやキャンプ場があり、緑いっぱい、自然と親しむことができる。首都・自然・夢、それを表現させるのは、未来のぼくたちだと思

ごみの落ちていない街に

私は、ごみの落ちていない街になって欲しいです。特に、駅前の商店街や大きな道路の中央や歩道の隅のごみがすごいです。このごみをいつかなくして欲しいです。それから、いろいろな施設が欲しいと思います。遊園地などができて、きれいな楽しい街になって欲しいです。

みんなが自由に使える施設

伊藤純子さん(崇善小)

未来の平塚は、木がもつとたくさんあり、海岸もきれいで、学校も広くなつて欲しい。車や電車の形が変わり、電気製品も便利になる。博物館や図書館など、みんなが自由に使える施設がたくさんつくり、いつでも楽しい街になって欲しい。

おもしろい話と不思議な事件

第四号のことも広報の編集会議で、一番話題になったのが「おもしろい話と不思議な事件」です。小学校には、世にも不思議な事件が言い伝えられているそうです。また、おもしろい話がたくさんあるそうです。そこで、豆記者たちが、学校や友達からいろいろ取材をしました。みなさんの学校には、どんな話があるのでしょうか。

カモがプールで泳ぐ

中原小学校(鈴木麻友子さん)



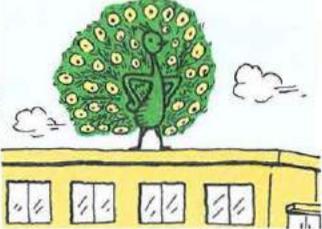
今年の五月ごろにプールを見たカモが二羽いて、プールで泳いだりしてとてもかわいかった。でも、ふ

んがしてあったのを見て、ここで泳ぐのかなと思っただら、ちよつといやだった。六年生になったので、プ

ールそうじをしなければいけない。ちよつと、いやだなあと思いつつ、そうじの日が来て、やろうと思っただら、なんと、もう、カモがいなくて、ただ、きたないふんのおとだけだった。でも、これで来年の楽しみが増えてよかった。

クジャクの大脱走

大野小学校(小田切航平君)



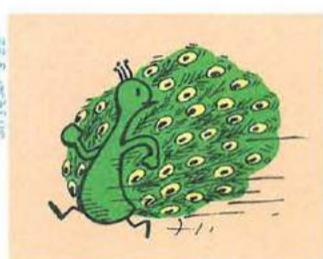
ぼくは、前期飼育委員で毎朝飼育小屋を見に行っていた。クジャクが首を前に突き出して口を動かしているのは、何か話をしているような感じがする。大きい目をくりくり動かし、ぼくたちを見る動作はかわいくて、そんなクジャクが好きだった。

その日もいつものように飼育小屋をのぞいたら、クジャクがいなかった。びっくり

たクジャクをつかまえて、飼育小屋の中に入れた。ちよつとかわいそうだった。しかし、クジャクはその後も脱走をくり返した。そして、手におえなくなり、

クジャクが飛来を

豊田小学校(大森健司君)



大野小学校にいたクジャクの話を書き、覚えていたことを思い出しました。覚えていた人は少ないと思いますが、一・二年のころ、どこからともなく一羽のクジャクが現れました。ほ

ミミズが減っている

八幡小学校(種田綾乃さん)



私の学校(クラス)では、ミミズを十匹ほど飼っていました。しかし、どうしたのか、ある日そのビンを

見ていると、ミミズが五匹に減っていたのでした。私は、とつてもびっくりして教室に近寄り、たくさん見つけました。今だに、ミミズは一つ減っていません。もう一つの事件は、上ばきがさえることです。たま

あずま山にひきとつてもううことになった。今、クジャクはどうしているだろう。ぼくらにとっては、クジャクがいなくなつて残念だった。でも、クジャクは自然の中で、気持ち良く暮らしているだろう。

しかし、ぼくはやっぱり学校で飼って欲しかった。

くは、歩いているクジャクをつかまえようとしたが、やはりクジャクも鳥なので、飛んだりはねたりして、なかなかつかまらなかった。そこでぼくは、先生を呼んで来てつかまえてよとしました。しかし、クジャクは、もう学校のさくを飛び越えて、向かいの家の屋根にいました。それから数秒後には、どこかに行つてしまいました。

ぼくは、もう一度、あのクジャクの美しい姿を見たいです。

見ていると、ミミズが五匹に減っていたのでした。私は、とつてもびっくりして教室に近寄り、たくさん見つけました。今だに、ミミズは一つ減っていません。もう一つの事件は、上ばきがさえることです。たま

私の学校(クラス)では、ミミズを十匹ほど飼っていました。しかし、どうしたのか、ある日そのビンを

見ていると、ミミズが五匹に減っていたのでした。私は、とつてもびっくりして教室に近寄り、たくさん見つけました。今だに、ミミズは一つ減っていません。もう一つの事件は、上ばきがさえることです。たま

ぼくは、もう一度、あのクジャクの美しい姿を見たいです。

ぼくは、もう一度、あのクジャクの美しい姿を見たいです。

ぼくは、もう一度、あのクジャクの美しい姿を見たいです。

人の児童の上ばきがきえて、次の雨の日に、校庭でびしょびしょにぬれた上ばき、十七足を先生が見つけた。ついこの間も、二十人ほどの児童の上ばきがきえて、二日後に、アパー

コウモリが飛び回る

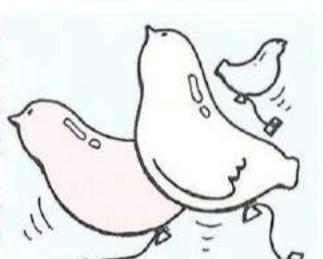
旭小学校(茂松 恵さん)



旭小学校の怪談話は、全部で七つあるそうです。しかし、七つ全部知ると呪われるというわさがあり、

ハトふうせんが夢を

真土小学校(伊藤寛之君)



「一・二・三」真土小の校庭から、ハトがゆつくり飛んでいくようです。すぐ近くの田んぼに落ちそうなハト、ぐんぐん遠くに飛んでいくハト、いつまでも見ていたい気分でした。

そのハトふうせんの中には、三年生の花だんでとれたホウセンカの種が入っています。

何時間か過ぎて、大和から、そして箱根からも、ふうせんが着いたという電話をもらいました。

トから電話があり、そのアパートに二十足も置いてありました。私は、上ばきを集めるなんて、よっぽど変なしゅみをもって人がいるなあ、と、びっくりしました。

六つしか知らない人が多いと思います。その中の一つに、コウモリの血、という話があります。

体育館の壁に、コウモリの血がついています。なぜ血がついているのかは、分からないのですが、うしみつときに、体育館の中央に立つと、コウモリの飛び回る墓場が浮かんでくるそうです。

三二八人に聞く 未来の平塚アンケート

未来の平塚は、どのような街になるのか、豆記者十四人がお友達三百二十八人(男子百四十八人、女子百八十八人)に、アンケート調査をしました。また、みなさんが日ごろ思っていることについて聞いてみました。いずれにしても、データがとりにくいくらい多種多様な考え方が浮き彫りにされました。みなさんのイメージはいかがでしょう。(男女差のないものは一緒に紹介します)



未来の平塚は緑色

未来の平塚を色で表すと何

- (女子)
- ①水色・緑色 41人
 - ②黄色 27人
 - ③青色 19人
 - ④オレンジ色 8人
 - ⑤黒色・黄色 7人
 - ⑥虹色 5人
 - ⑦白色 4人
 - ⑧赤色・紺色 3人
- (男子)
- ①緑色 32人
 - ②青色 21人
 - ③黄緑色 19人
 - ④水色 18人
 - ⑤黒色 8人
 - ⑥金色・白色・エメラルド色 6人
 - ⑦赤色・黄色 5人

未来の学校はコンピューター

未来の学校の様子

- ①コンピューター授業 42人
- ②エレベーターやエスカレーター 31人
- ③おしゃれな服 11人

遊び場所は広場か遊園地を

どんな遊び場が欲しいですか

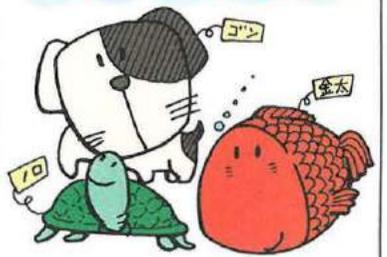
- (男子)
- ①広場 24人
 - ②サッカー場 14人
 - ③ゲームセンター・野原 9人
 - ④公園 7人
 - ⑤釣りができるところ・遊園地・バスケットコート・アスレチック 6人
 - ⑥大草原・野球場・スポーツのできる場所 5人
- (女子)
- ①遊園地 28人
 - ②野原 18人
 - ③公園 16人
 - ④自然がいっぱいのあるところ 14人
 - ⑤広場 9人
 - ⑥スケート場・動物がいるところ 8人
 - ⑦バスケットコート・ゲームセンター・楽しいところ・アスレチック 7人

ファッションは変わらない

ファッション

- ①普通で変わらない 81人
- ②はでになる 31人
- ③おしゃれな服 11人

豆記者が語る



ペットの飼い方

低学年のみなさんの中には、犬や金魚、カメなどのペットを飼ってみたい人がいると思います。そこで、私たちの飼っているペットの飼い方を紹介いたします。また、ほかにも注意することがあると思いますので話合ってください。



川で見つけたカメを飼いはじめた九か月。八月に卵を三つ生み、カメの赤ちゃんを産みだしていた。しかし、卵は土の中で夏を越し



カメ

運動不足の解消に散歩へ連れてゆく

伊藤寛之君(真土小五年)

でも、無精卵で、かえらなかつた。毎日の世話のポイントはいくつかある。餌の種類は、食べ残しのないように入れた水の中に入れておく。水そうに入れた水は、カメのこうらから少し出るくらい。こうら干しができる岩場も作ってやるという。

十姉妹

清潔にし、水浴びや日光浴をさせる

茂松 恵さん(旭小六年)

十姉妹は、丈夫でおとなしく、飼いやすいので一般的によく知られています。十姉妹のえさは、ひえ、粟、きびというイネ科の一年草や、青菜などが用いられます。これらのエサは、「えさ入れ」に入れて、鳥



カゴの中に置きます。鳥カゴは、いつも中を清潔にしておくことが大切です。また、暖かい日には毎日、水浴びや日光浴をさせたり、巣を時々、熱湯で消毒することも必要です。



ハト

えさは朝晩の二回一時間運動させる

杉山明日香さん(中原小六年)

私の家では、ハトを飼っています。ハトは、レースパトで、北海道のわかかないからも、ちゃんと家まで帰ってきた事があります。えさは、朝・晩の二回です。ハトは、百羽いますので、一回に一・八羽ぐらいえさをあげます。えさを食べさせる前に、



犬

愛情を持って飼うトイレのしつけを

大森健司君(豊田小六年)

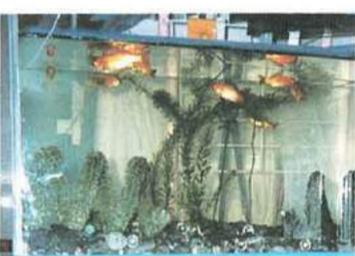


いつも一時間ぐらい、運動させます。また、生後百日ぐらいいから、ハトにレースの訓練をさせています。ぼくは、犬を飼っています。種類はヨークシャー・テリアで、名前はチャッピーです。えさや散歩は、ぼくがします。犬を家の中で飼う人は、トイレのしつけが必要だと思います。外で飼う人は、

金魚

水草はじやりに埋め、えさは適量に

石橋千春さん(花水小六年)



私の家には、八匹ぐらい金魚がいます。知り合いから大きな水そうをもらったので、水草を買い、飼っています。十一月ごろ最初に飼った金魚が卵を産みましたが、残念ながら死んでしまいました。

メダカ

水道水を日光に当て消毒し、水草を

種田綾乃さん(八幡小五年)



私の家では、メダカと手乗りインコを飼っています。メダカの飼い方は、一日、水道水を日光に当て、消毒をします。その水にメダカを入れます。忘れてはいけないのは水草です。水草を入れないと、卵を産まないからです。えさは、一日二回から三回です。手乗りインコは、一日に一回新聞をかえます。小さいうちは、栄養食をお湯でふかしてあげます。小さいインコは、飛んだだけでケガをします。もしも、抱いて足がブラブラしていたら、骨折です。早めにお医者さんに連れていきましよう。

カメ

手をばたつかせてミミズを食べる

小田切航平君(大野小五年)



ぼくは、昨年の春休みから公園に捨てられていたカメを飼っている。図鑑で調べると、ミシシッピアカミミガメだった。水そうの底に小石を三センチぐらい入れ、その上にレンガを積んでカメがはい上がれるようにし、水を二十センチぐらい入れて、ろ過循環装置や水中式

みんなで探検 平塚市消防署



みんなで市の施設を探検しようとして、平塚市消防署を訪ねました。消防署のおじさんがとても親切だったので、探検になりました。みんなが感じたことをお話しします。

●消防署は、二十四時間市民を火災ばかりでなく、交通事故や地震など、様々な災害から生命や財産を守る仕事をしていることが、分かった。

クロスワードパズルのこたえ

3面のにせたクロスワードパズルのこたえです。全問できましたか

●見学では、一台一台のしくみを教えてもらった。例えば、救助工作車はすぐ明るくて、高い所まで届くライトがあり、実際につけて説明してもらった。とても分かりやすかった。

●消防車は、一台一億五千万円もする。よく見ると、自動的に上り下りするエレベーターのようなはしごがついていたり、車の中に水をたくさん入れるタンクがついている。